

# SAWAYAKA さわやか

一晩中吹き荒れた翌朝、松の木々に吹き付けられた雪があたかも羽衣で着飾った様な美しさに感動して撮影した一枚です。

(紫雲寺地区藤塚浜地内)



「雪化粧」

**特集**

遊休農地解消対策に向けて …p2～p3

農業委員視察研修 …………… p 4～5

お尋ねしました!!「JA北越後組合長に聞く」…………… p 6

平成27年度新発田市の農地賃借料情報 …………… p 7

おれらの組織紹介「(農)中曽根宮農組合」・INFORMATION・編集後記 …… p 8

**2015.**

**2**月号

# 特集

## 遊休農地

### 解消対策に向けて

現在、農業者の高齢化や担い手不足、また米の生産調整の強化や米を含めた農作物の価格の低下から不作付地が増加、また猿・イノシシ・シカなどによって作物を食い荒らされる被害も増大しています。特に中山間地域農地を中心に耕作していない田畑が増え続けています。この問題は、全国の市町村・JAなどの関係機関・団体と地元住民が一体となって一生懸命解消に取り組んでいます。

当市はとりわけ猿による被害が甚大です。そこで対策の一つとして、地区によっては田畑の周囲に電気柵を設置して、被害防止に努めています。また、猿は作目によっては食べない作物もあり、この特集では川東地区田貝集落の取り組みをご紹介します。

## 川東地区の

### 地域おこし

倉嶋 静雄

遊休農地解消対策として、現在普通ソバ3鈴、市が猿害に強いといわれるダツタンそば2鈴を作付しています。

ソバは雨、風、雪等に大変弱く、年により収量、品質等を左右します。不安定要素はありますが、相当の規模の面積は作れると思います。

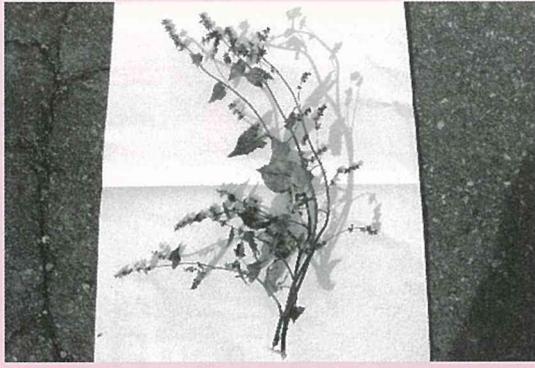
新発田ではまだソバの文化が薄く、作付当初は県外の耕作者に聞きながらの栽培でしたが、今ようやく自分のものになった感じ

です。しかし、ソバの販路や消費は、栽培より難しい課題です。

私の地区は、畑作物で過去50年位葉たばこの生産が盛んでしたが、今はほとんどが不作地となっています。



(コンバインによる収穫作業 11月20日)



(ダッタンそば)

今年の農業は規制改革に翻弄された一年で、今後の見通しが立てられない最悪の年でした。農業経営の中で助成金制度は農家にとっては大事な収入源です。食料を供給するという必要は経営安定を図ることが必要だと思えます。それを「農家への助成金制度は、農家

を弱体化させ、一本立ちできない経営しか望めない」とか「強靱化を推進する」との政策が本当に国が望む方向性なのか「専門家といわれる人達の意見、見識が違うことも一つの選択だと思えます。

身近に起こったこととして、東日本大震災がありま

す。地震、台風という二大災害でも、大変な被害があるのに、一番の放射能災害が復興にどれだけ有効な方法があるのか？まして農地を完全に復元し、遊休農地がない農用地を何年で国がなしとげるのか、今の私が抱いている絶望感を払拭できそうもない現実をこんな形で表したくありません。

遊休農地をソバで解消し、優良農地の確保に日々邁進していますと表わしたところですが、農地を守るといことは、農家だけでなく、今企業参入を画策している経済界でも、一番は儲からなければ撤退するのは、農家よりも企業が一番速い。それが資本主義の所以なのかも考えます。

遊休農地ができたのは、農家の高齢化や鳥獣被害による耕作意欲減退も大きな要因と感ずるが、農家から農地を取り上げて昔の大地主を企業が替わって行う様な施策と考えていると見えるのは私だけでしょうか。

ことわざに「餅は餅屋に」とか、日本には良い言



(収穫間際のダッタンソバ)

葉と格言があります。

少しでも若い人に敬意と畏怖の念を込めて、農業を継続し、農地を守る生業を意と体をもってやりぬこうと決めています。



## 視察研修 長野県松本市

# 農業委員 視察研修に 参加して



長野県松本市において十一月十九日・二十日の二日間にわたり研修しました。

両日とも天候にも恵まれましたし、農業委員に就任後、初めての視察研修でしたので、期待と緊張という思いで望みました。

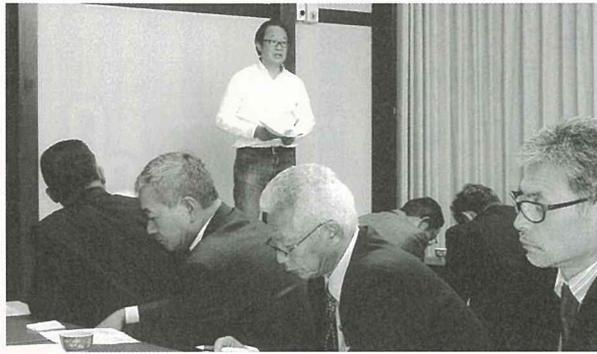
一日目の(株)かまくら屋は、耕作放棄地発生防止解消活動表彰事業で「農林水産大臣賞」を受賞した素晴らしい会社です。同社は、経営開始四年目で二十五畝に及ぶ中山間地域の耕作放棄地を解消、六次産業化として、そばの生産・加工・販売に取り組んでいます。また、社会福祉支援活動にも積極的に地域に根ざした活動

が企業参入の模範として、高く評価されたようです。

代表の田中さんのお話によると最初は(株)スズキアリーナという自動車販売の代理店を営んでおりました。それがリーマンショックの後に販売不振に陥りその頃、友人の鎌倉麵業(株)から「信州そばの原材料は中国産が主流



(左、田中代表 (株)かまくら屋製粉施設にて)



(概要を説明する(株)かまくら屋 田中代表)

で地元産はなかなか手に入らない」と聞かされた事がきっかけでした。法人設立の経緯は農家の高齢化、後継者不足により、耕作放棄地が増加している現状を何とかしようと思ひ、また信州そば粉100%の使用にこだわりました。自動車販売の代理店と鎌倉麵業(株)が共同

出資で、平成二十一年に(株)かまくら屋を立上げられたそうです。

当初は、肝心の農地が見つからず地域と連携のある農業委員と共に土地所有者を廻り、やっと思ひで利用権設定に至ったそうです。地元農業委員の方の支援の力は、本当に大きいものだったとおっしゃっておいりました。

遊休荒廃農地を自分達の手で伐採、抜根そして整地へと再生したパワーには、本当に感心させられました。

二日目は、松本市四賀支所にて農業委員会から説明を受けました。この地区でも荒地を自分達で開墾し、そばや野菜、果樹を栽培しているそう



(松本市農業委員会の説明)

です。また、そばはオーナー制度を実施し、やりがいのあるそば作りやそば打ち講習会など行い地域の方々とコミュニケーションを図っているとの事でした。

この二日間の研修を通して思った事は、どの地区へ行っても耕作放棄地や高齢化に伴う後継者

不足を抱える問題は同じである事、これは本当に重大な問題であると痛感しました。これからは農業委員として地域の為に少しでも貢献出来ればと思います。また、委員相互の親睦をも図る事が出来た有意義な研修でした。

(後藤委員)



お尋ねしました!!

# JA北越後組合長に聞く

昨年6月に行われた第18回北越後農業協同組合の通常総代会後の臨時理事会で、石山正博さんが新しく組合長に就任されました。

7ヶ月経過しましたが今後の抱負と山積する課題について伺ってきました。



(JA北越後 石山組合長)

■組合長に就任されて7ヶ月経過していますが抱負をお聞かせください。

農業情勢が大きく変化している状況の中で重責に就任させていただきました。身の引き締まる心境の中で、「農協は組合員の為に何をしなければならぬか」を、思う日々です。まず第1に収益確保基盤を強化し、組合員、利用者の皆様により一層、奉仕できる体制を構築したいと考えています。

■当面の課題はなんですか？

販売力の、より一層の強化と営農、経営指導体制を充実させる必要があると思います。また、農政や金融情勢が大きく変化している状況の中で、

迅速に対応できる組織体制を整備しなければならないと考えています。

■米価下落に対して今後の農協としての取組みは？

農業情勢を中長期的に捉え、農家の皆さまに現状を正確に認識していただくとともに目指す経営指針となる「営農ビジョン」を示していきたいと考えます。

内容的には園芸振興を一層進めると共に稲作コスト低減をあらゆる点から検討し、指針を示していきたいと考えています。

■今後の直売所構想について？

総代会で方針決定いただきました。

園芸振興の観点からも検討中ですが、当面は島潟店の運営強化を図りながら、まずは生産者主導型の生産者組織作りが重要であろうと考えています。

■農協と農業委員会との関わりについてのお考えは？

農業委員会も農協も農業者を守る為の組織ですが、行政サイドの農業委員会と農業現場サイドの農協の交流はほとんど無かったようです。今後是非とも、情報交換の機会を作る必要があるのではないかと思います。

(嶋津委員)

# 平成27年度新発田市の農地賃借料情報

(単位:10a当たり)

区分 地区	1 データ数 (7,400) ※ 最多契約額 【25,000円】	2 データ数 (3,747) ※ 最多契約額 【20,000円】	3 データ数 (837) ※ 最多契約額 【15,000円】	4 データ数 (93) ※ 最多契約額 【9,000円】	畑 データ数 (113) 最多契約額 【7,000円】
賃借料	最高契約額 【35,000円】 平均契約額 【23,156円】 最低契約額 【9,000円】	最高契約額 【25,000円】 平均契約額 【20,457円】 最低契約額 【7,000円】	最高契約額 【30,000円】 平均契約額 【18,289円】 最低契約額 【5,527円】	最高契約額 【20,000円】 平均契約額 【11,256円】 最低契約額 【7,659円】	最高契約額 【10,000円】 平均契約額 【7,669円】 最低契約額 【2,000円】
新発田	◎圃場整備済地区	左記以外			※畑の金額については、新発田市全域のデータになっております。
五十公野	◎圃場整備済地区	五十公野・金谷・ 下新保・古寺・上新保・ 山崎・江口・丑首・ 下内竹・小見・上内竹			
松浦	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 六日町・八幡(浦・浦新 田)・松岡・荒川・ 八幡新田	大崎・上中山・新荒川・ 田家		
米倉	◎圃場整備済地区		米倉・山内・大槻	中々山	
赤谷				全区域	
川東	◎圃場整備済地区	大友・敦賀・下羽津・ 南楯・上楠川・ 下楠川・石喜・東姫田・ 岡田・西姫田・下高関・ 上三光・下三光	本間新田・上羽津・虎丸・ 板山・小戸・宮古木	田貝・長峰	
菅谷	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 北中江・麓・上中江・ 蔵光・下中江・中倉・ ノ切・上荒沢・満足・ 下中山・下寺内・ 小出・上寺内・菅谷・ 上石川・中川・ 下石川・滝・熊出	◎圃場整備未済地区 繁山・丸市・横山		
加治	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
佐々木	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
豊浦	◎圃場整備済地区	◎区画整備済地区 10～20a区画全域	◎福島潟周辺並びに 山沿地区で圃場整備 未済地区		
紫雲寺	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
加治川	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区	◎山沿地区で圃場整 備未済地区		

※農地法の改正により標準小作料が廃止されたことに伴い、新発田市では上記のとおり賃借料の目安となる情報提供を行います。賃借料を設定する時の参考にしてください。

※各金額は、平成26年中に公告した農地の賃貸借契約のデータを基に算出しております。

# まわりの組織紹介

今回は、新発田地区中曽根地内を中心に営農を営む(農)中曽根営農組合におじゃましました。(担当 川崎委員)

組合員一丸となりがんばっています!

中曽根集落は、平成15年よりほ場整備事業について検討を重ねてきました。こうした中、品目横断的経営安定対策の加入に伴い集落の農業振興を図るため、平成19年2月には構成員12名による任意組織の営農組合を立ち上げました。地域の担い手として効率的安定的な農業経営を目指し、実現してきました。

平成25年度からの経営体育成基盤整備事業によるほ場整備の推進に伴い、平成26年1月には法人化へ移行しました。経営面積55畝で水稲、大豆を中心作目にしています。米の品種はコシヒカリ、こしいぶきを栽培、全量JAの特別栽培米で平成25年には、県の「きたのえちごの金賞米」コンテストで金賞米に認定されました。

当面の目標として、代表理事の野俣日路志さんは「今は、育苗と乾燥調整については、組合員に委託の形を取っていますが、集落の市街化に伴い、将来の全体像を見据え、現在ライスセンターの建設を計画中で、

組合員一丸となり地域農業の発展に努めて参ります」と決意を表明してくれました。



## 編・集・後・記

昨年、「信州そば」で有名な長野県の視察先で「そば粉のほとんどは輸入です」との説明を受けました。私自身農家なので、外食の際は、ごはん物かそばを注文していましたが、残念ながら食料自給率向上には、貢献してなかった様です。「特集」で紹介した川東地区のそば栽培が遊休地活用だけでなく、自給率向上につながります。安心安全が売りの「国産そば」大いに期待したいと思います。

(中野委員)

## INFORMATION

全国農業新聞購読料(3ヶ月分)の口座振替日をお知らせします。

- 1、2、3月分……平成27年5月8日
- 4、5、6月分……平成27年8月10日

\* 現金納付の方は、口座振替日が納期限日となります。

## 全国農業新聞を読もう!!

週間 金曜日発行 月600円、年7,200円(消費税込)

4月以降、月700円になります

## 農地(田)の権利移転の手続きは、4月10日(金)までに!

田は、稲の植え付けが始まりますと、権利の調整が難しくなりますので、原則として4月が売買や貸し借りの権利移転の最終月になります。田の売買や貸し借りを予定されている方は、早めに農業委員会に書類を提出してください。

畑は、作物の権利調整がついていれば、売買や貸し借りの書類を通年で受け付けています。